

フィールドマップ

■ 余裕をもった計画を立てよう

- ・山登りは朝からはじめ、明るいうちに下山するのが鉄則です。
- ・天候が悪い、体調がすぐれないなど悪条件のときには無理に登らず、またの機会を待ちましょう。

■ 出発前の準備と必要な装備

- 登山は自己責任が原則です。事前にルートや天気についてよく調べ、装備を整えてから登山しましょう。
- 地図 □ コンパス □ 飲み物 □ 非常食 □ 救急用品 □ 緊急連絡票
 - ヘッドランプ □ 無線もしくは携帯電話 □ 雨具 □ 防寒着 □ 帽子
 - 手袋 □ ホイッスル □ 携帯トイレ □ 自分の名前や連絡先がわかる物

■ 登山届を提出しよう

登山届を警察署やビジターセンターに提出しましょう。

■ 山の中の危険に注意

山の中には崖など危険なところがたくさんあります。登山道から外れないよう注意しましょう。また、登山道であっても落石、倒木、スズメバチやマムシなどの危険が身の回りに潜んでいます。

⚠️ スズメバチに会ったら
ハチを刺激しないよう静かに通りましょう。カチカチと音を立てて何匹も飛んでくる場合は近くに巣がありますので、すみやかに引き返し立ち去りましょう。

■ 気温や天候の変化

山岳地域では、急激に気温が下がる場合や天気予報で予測されない天候の変化があります。また、雲の様子や気温の変化、風向き・強さ、視界などに注意しましょう。

■ 急な増水

降雨時に河川や沢沿いを歩くときには、水位の急激な上昇に注意する必要があります。とくに火山灰がつもっている地域では、土石流発生の危険性が高まりますので、降雨時の入山は控えましょう。

マップ凡例

- | | | |
|-------|---------------|-----------|
| 主要な施設 | 駐車場 | 主要な車道 |
| キャンプ場 | その他の魅力ポイント | 規制されている車道 |
| 温泉 | 規制されている登山道 | 通行禁止 |
| 神社 | 利用できる登山道・探勝歩道 | 通行禁止 |

1 栗野岳登山道

栗野岳は約 20 万年前に活動していた霧島山の中では古い火山のひとつです。周辺の栗野岳温泉八幡地獄では現在も活動している火山の様子をみるすることができます。栗野岳レクリエーション村や霧島アートの森などの施設も近くにあります。



2 池巡り自然探勝路、甑岳、アバダントしらとり郷土の森

えびの高原とその周辺は、池巡り自然探勝路や甑岳、アバダントしらとり郷土の森、つつじヶ丘散策路など、みどころがいっぱいのエリアです。えびのエコミュージアムセンターで最新の自然情報を入手することができます。



4 丸尾自然探勝路

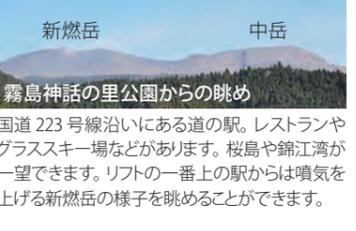
霧島温泉郷の原生林の中で石畳の道を巡る 2.5 キロの森林セラピー認定コースです。丸尾滝、岩盤の川床が広がる千畳敷、布引滝、川の中に温泉が湧き出す岩風呂、樹齢 200～300 年の常緑樹林など、霧島の自然を満喫できます。



5 高千穂河原・霧島神宮周辺

高千穂河原の標高 970 m にある高千穂峰や中岳への登山口。新燃岳の軽石と火山灰が積み重なっているのを見ることができます。現在は入山規制のため登山はできませんが霧島神宮の古宮址まで行くことができます。

時間・雨量規制あり 18時～翌朝8時まで通行止め



6 御池野鳥の森

御池は池の周囲が 4km、水深は 103m ほどもある霧島山系最大の火口湖です。周辺にはイチイガシ類等の常緑広葉樹が深い森をつくり、国指定野鳥の森として貴重な野鳥の棲息地となっています。



●この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平 23 情使、第 726 号)